

平成27年度

”札幌シーニックバイウェイ
藻岩山麓・定山溪ルート”
活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート	報告者:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議 代表 福士昭夫	報告年月日:2015/3/31
-------------------------------	--	-----------------

ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H27					総括
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
<p><テーマ> 「住んでよし訪れてよしの都市空間」 <活動方針> 地域から積極的に情報発信。日本全国。世界から訪れる全ての人々を温かくおもてなしする。</p>	紙媒体等による広報	-	-	-	-		<p>ルートの魅力を伝える情報発信手法として、平成23年から開始したブログは、各活動団体が有効的に活用しており、頻繁に更新されており、日々の各施設の情報がわかりやすいものとなっている。</p> <p>紙媒体としては、平成26年度に作成した新パンフレット「感動寄り道GUIDE」の配布を春から開始した。シーニックバイウェイの各種イベントや地下歩行空間「シェルフ・バイウェイ」等で配布し、内容の充実さから非常に好評を得ている。今後は、パンフレットとスタンプラリー帳をまとめた一冊での情報発信を検討している。</p> <p>広報としては、ルートで連携した「雪あかり」イベントについて、多くの人の目に付きやすい場所に視点をあて、地下鉄真駒内駅構内での掲示、チカホ「シェルフバイウェイ」にてPRを行った。チラシ・ポスターは、ルート団体である市立大の学生デザインによる。</p>
		・雪あかりイベントのPR(チラシ)	ルート運営代表者会議	冬期(12~2月)	-		
		「札幌シーニックバイウェイルートカレンダー2016」の作成・配布	ルート運営代表者会議	平成27年9月初旬~平成28年3月末頃まで	18,000部		
		広報さっぽろでの活動紹介記事掲載	札幌市南区役所	平成27年8月	-		
		パンフレット「感動・寄り道GUIDE」の配布	ルート運営代表者会議	平成27年5月~	-	(A - 2)	
		-	-	-	-		
		南札幌エリア フリーペーパー「SAN」による情報発信	東海大学	平成27年6月	-		
	ホームページ等による情報発信	ルートホームページの更新	ルート運営代表者会議	通年(継続)			
		ルートブログによる情報発信	ルート運営代表者会議	通年(継続)			
	様々な手法によるルートの魅力PR (PRグッズ、PRマップ等の作成、各イベント等でのルートPRなど)	ステッカー、シールの配布	ルート運営代表者会議	通年			
		-	-	-	-		
		地下歩行空間「シェルフ・バイウェイ」を活用したPR	札幌開発建設部	通年	-		
		地下鉄真駒内駅へのシーニック情報専用掲示板を活用したPR	ルート運営代表者会議、札幌市南区役所	通年			
	その他	-	-	-	-		
		-	-	-	-		

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H27					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
景観 <テーマ> 「札幌の玄関口にふさわしい魅力あふれる景観づくり」 <活動方針> ・眺望の優れた場所の整備と活用 ・広域的な花街道づくりとPR ・広域的な幻想空間の創出とPR		モニターツアーの実施(景観)	—	—	—	—		今年度は、静岡県吉田町より視察を受け入れた。要望として、主に花植えに関する活動が挙げられたため、本ルートの花植え活動を紹介するとともに実際に現地を視察していただいた。このことは、地域にとってもモチベーションの上がるよい出来事になったと考えられる。 雪あかりに関するイベントは、実施時期は違うが、周知を併せて行うことで、認知度は上がってきているように思われ、活動している方々も知名度が上がっていることを実感していた。また、これまで実施していなかった地域や団体も増えている傾向にあり、さらなる連携の広がりが期待できる。
		花いっぱい運動	各地区による沿道花壇の整備	各ルート活動団体	春～秋期間(5～10月頃)	—		
		各地域での「雪あかり」の取り組み、PR	『真駒内地区ふれあい雪あかり』(雪あかりイベント)	真駒内地区連合会	平成28年1月28日～29日	—		
			『石山スノーファンタジー』(雪あかりイベント)	石山スノーファンタジー実行委員会(石山地区町内会連合会、まちづくり協議会)	平成27年12月7日～平成28年3月31日	160名		
			『藻岩地区アイスクヤンドル』(雪あかりイベント)	藻岩地区町内会連合会	平成28年1月30日～31日	—		
			『南沢地区冬まつり』(雪あかりイベント)	南沢地区町内会連合会、まちづくり協議会	平成28年1月30日～31日	130名		
			『スノーフェスティバルin澄川』(雪あかりイベント)	澄川地区連合会	平成27年12月19日～平成28年2月28日	—		
			『定山溪温泉雪灯路2016』(雪あかりイベント)	定山溪温泉雪灯路実行委員会((社)定山溪観光協会、定山溪地区連合町内会他)	平成28年2月8日～平成28年2月12日	—		
			『藻岩下やさしい雪あかり』(雪あかりイベント)	藻岩下地区やさしいまちづくり実行委員会(藻岩下地区連合会)	平成28年2月6日～7日	—		
			『芸術の森地区「雪あかりの祭典」』(雪あかりイベント)	雪あかりの祭典実行委員会(芸術の森地区連合会、札幌市立大学、保養センター駒岡、札幌芸術の森他)	平成28年1月29日～平成28年2月7日	—		
			滝野スノーフェスティバル(雪あかりイベント)	国営滝野すずらん丘陵公園	平成28年2月6日～7日	—		
			みすまい雪あかり(雪あかりイベント)	簾舞まちづくり協議会	平成28年2月13日	—		
			まちの灯りinもなみ(雪あかりイベント)	藻南商店街振興組合	平成28年1月30日～31日	—		
			—	—	—	—		
			その他	—	—	—	—	
		—		—	—	—		
		—		—	—	—		
		地域の景観資源の発掘とPR		ルート運営代表者会議				
			—	—	—	—		

	ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H27					総括
			活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号	
地域	<p><テーマ> 「自然・歴史・文化を伝え、いきいきと暮らせる地域づくり」</p> <p><活動方針></p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境の保全と活用 ・おいしく安心な食材のPR、地産地消の推進 ・交流と賑わいの創出 ・多様な媒体を活用した情報の発信 ・歴史、文化の紹介 ・健康で安心して暮らせるまちづくり 	モニターツアーの実施(地域)	-	-	-	-		<p>今年度は、例年開催しているイベントの他、国道230号沿いの豊滝除雪ステーションにおいて地域主催の初のイベントを開催した。イベントでは、周辺地域の農産物販売および地域情報の発信を行い、多くの来場者でにぎわった。来場者からは非常に好評であり、また主催側も周辺農産物の周知の場として効果を感じており、来年度も継続して実施予定である。</p> <p>また、活動団体のメンバーで、支笏洞爺ニセコルートの視察を行った。非常に参考になる活動事例が多く、学びの多い視察となった。今後この視察で得た知識を生かして、ルートの活動に役立てていきたいと考えている。</p>
		地域一斉ゴミ拾い運動	-	-	-	-		
		札幌南オータムフェスティバル	-	-	-	-		
		自然散策、森林浴	自然散策、森林浴	定山溪観光協会ほか、ルート内各団体	随時	-		
		農業体験、果物狩り	農業体験、果物狩り	八剣山発見隊ほか	随時	-		
		各種イベントでの農産物販売(朝市の開催ほか)	-	-	-	-		
			いしやま朝市	いしやま朝市実行委員会(石山地区まちづくり協議会まちおこし部会)	平成27年4月～11月(毎月第1・第3土曜日)	-		
			『もいわした朝市』	藻岩下地区連合会	平成28年6月9日、7月7日、9月7日、10月4日	-		
			『森の朝市(フォレストマルシェ)』	朝市クラブ	平成27年7月～10月(毎月第1・第3日曜日)	-		
		その他	簾舞・豊滝・砥山 農産物季節販売	簾舞まちづくり協議会	平成27年8月2日、9月20日	1066	A - 2	
-	-		-	-				
他ルート視察	ルート運営代表者会議		平成27年11月19日	26名	A - 1			
地域特産物を活かした賑わいづくり								
観光	<p><テーマ> 「札幌の奥の深さを感じる滞在型の観光空間づくり」</p> <p><活動方針></p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験メニューの拡充(自然体験、健康、学習) ・集客施設の回遊性向上 ・特産品の開発、PR 	モニターツアーの実施(観光)	-	-	-	-		<p>スタンプラリーは昨年度に引き続き、期間を冬期間まで延長した。6年目の実施となるので、ルートの活動として定着しつつもマンネリ化を感じているため、観光部会で検討し、来年度は「スタンプdeビンゴラリー」に変え、実施予定である。</p> <p>地域特産品の開発等は、新たな動きはないが、たまねぎすうぶなどは定着してきたところであり、販売するものによっては、ルートのロゴマークのシールを貼るなどのPRを行っている。</p>
		スタンプラリーの実施	『札幌シーニックバイウェイ スタンプラリー2015』	ルート運営代表者会議	平成27年7月1日～平成28年1月31日			
		地域特産品のブランド化	『定山溪温泉たまねぎすうぶ』	(社)定山溪観光協会	通年			
			『温たま塩ぶりん』	(社)定山溪観光協会	通年			
		森林教室	-	-	-	-		
		外国人観光客への対応	-	-	-	-		
		その他	-	-	-	-		
			『定山溪かっぱウォーク』の開催	(社)定山溪観光協会	平成27年9月6日			
			『定山溪紅葉かっぱバス』	じょうてつバス、(社)定山溪観光協会 他	平成27年10月1日～21日			
			『定山溪温泉かっぱライナー号』	じょうてつバス	通年	-		
札幌国際スキー場 『紅葉ゴンドラ』	(株)札幌リゾート開発公社	平成27年9月26日～10月12日						

札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート

SAPPORO Scenic Byway

活動：他ルート視察

【概要】 来年度、当ルートは、活動開始から10年、ルート指定から5年を迎えるにあたり、構成団体が当ルートの活動意義を再認識し、一致団結して取り組む必要がある。そこで、これまでの活動の振り返りを行うとともに、他ルートを視察することにより当ルートの強みや課題を検証するため、ルートメンバーによる支笏洞爺二セコルートの視察を行った。支笏洞爺二セコルートのみなさんの活動が素晴らしく、参加者からは、“参考になった”、“今後の活動に生かしたい”といった感想が得られ、今後のルートの活動に非常によい影響を与えることができた。

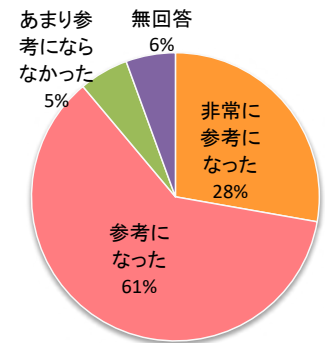
【日時】 平成27年11月19日

【場所】 支笏洞爺二セコルート（洞爺湖エリア）

【主催】 ルート運営代表者会議

【参加人数】 26名

参加者アンケート結果▶



札幌シーニックバイウェイ 藻岩山麓・定山溪ルート

SAPPORO Scenic Byway

活動：簾舞・豊滝・砥山 農産物季節販売会

【概要】札幌市南区では果樹や野菜等の農産物を生産しているが、その認知度が低いことが課題となっている。そこで、地域資源である農産物の紹介（販売）や農業生産者の紹介により、南区の魅力PRと地域活性化を図ること、また豊滝除雪ステーションの活用を目的に、物販イベントを開催した。

8月と9月の2回開催し、2回とも多くの方に来場いただき、大盛況であった。来場者からは特に農家の方と直接交流できる点が非常に好評で、また、生産者も魅力PRの効果を感じることができた。

今後の地域活性化に期待できる取り組みであることから、次年度も継続して開催予定である。

【日時】平成27年 ①8月2日 ②9月20日

【場所】豊滝除雪ステーション

【主催】簾舞まちづくり協議会

【参加人数】①457名 ②609名



たくさんの方で賑わった



キッチンカーも出店



休憩スペースを用意した



2回目には札幌開発建設部パネル展、配送サービスも実施された

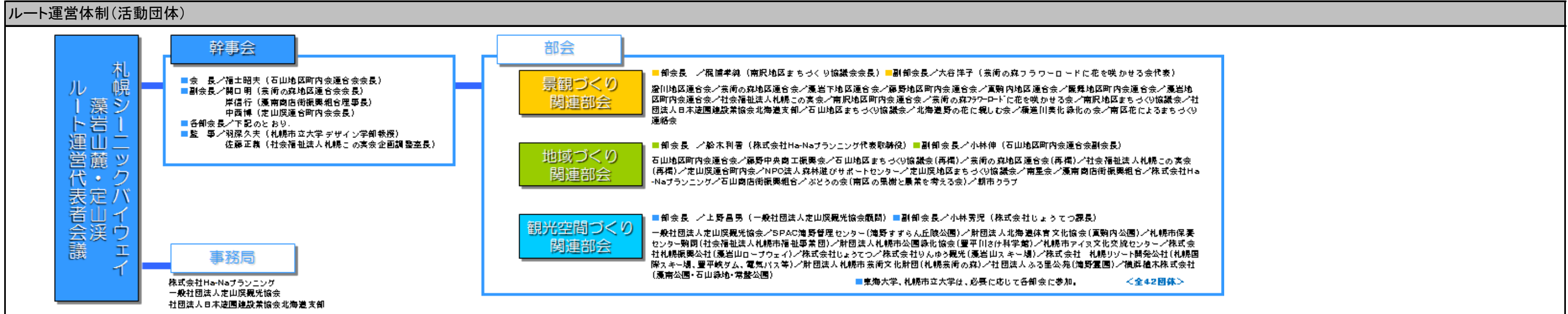


3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称: 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート	報告者: 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート運営代表者会議 代表 福士昭夫	報告年月: 2016/3/31
--------------------------------	---	-----------------

活動団体

澄川地区連合会／芸術の森地区連合会／藻岩下地区連合会／藤野地区町内会連合会／真駒内地区連合会／簾舞地区町内会連合会／藻岩地区町内会連合会／社会福祉法人札幌この実会／南沢地区町内会連合会／芸術の森フラワーロードに花を咲かせる会／南沢地区まちづくり協議会／一般社団法人日本造園建設業協会北海道支部／石山地区まちづくり協議会／北海道野の花に親しむ会／石山地区町内会連合会／藤野中央商工振興会／定山溪連合町内会／NPO法人森林遊びサポートセンター／定山溪地区まちづくり協議会／南星会／藻南商店街振興組合／株式会社Ha-Naプランニング／石山商店街振興組合／ぶどうの会(南区の果樹と農業を考える会)／朝市クラブ／一般社団法人定山溪観光協会／SPAC滝野管理センター(滝野すずらん丘陵公園)／一般財団法人北海道体育文化協会(真駒内公園)／札幌市保養センター駒岡(社会福祉法人札幌市社会福祉協議会)／公益財団法人札幌市公園緑化協会(豊平川さけ科学館)／札幌市アイヌ文化交流センター／株式会社札幌振興公社(藻岩山ロープウェイ)／株式会社じょうてつ／株式会社りんゆう観光(藻岩山スキー場)／株式会社 札幌リゾート開発公社(札幌国際スキー場、豊平峡ダム)／公益財団法人札幌市芸術文化財団(札幌芸術の森)／社団法人ふる里公苑(滝野霊園)／精進川美化緑化の会／南区花によるまちづくり連絡会／藻南公園・石山緑地・常盤公園(横浜植木株式会社)／東海大学／札幌市立大学



基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ルート運営代表者会議(全体会議)		5月26日(火)											
幹事会		5月14日(木)						11月5日(火)				3月7日(月)	
各関連部会				第1回 ●7/14景観 ●7/10地域 ●7/15観光					第2回 ●12/21景観 ●12/16地域 ●12/15観光	第3回 ●1/25地域	第4回 ●2/24地域		

ルート名称: 札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート	報告者: 札幌開発建設部	報告年月: 2014/3/31
--------------------------------	--------------	-----------------

基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
行政連絡会議												3月16日(水) ※支笏洞爺ニセコ ルート ウエルカ ム北海道エリアと 合同開催	

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称:札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート	報告者:札幌開発建設部	報告年月:2016/3/31
-------------------------------	-------------	----------------

ルート(エリア)運営活動計画方針	平成24年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
共通 <テーマ> 「住んでよし訪れてよしの都市空間」 <活動方針> 地域から積極的に情報発信。日本全国。世界から訪れる全ての人々を温かくおもてなしする。	雪あかりイベントPR(チラシ)等の配布協力	平成27年12月～	札幌市、札幌開発建設部	ルート内公共施設、地下歩行空間「シェルフバイウェイ」にて配布。関連する各イベント毎のチラシ等も配布。市内各地で配布。	本年度は、通年を通して地下鉄真駒内駅および地下歩行空間で情報発信支援ができたため、ルート情報の周知徹底できたように考える。 情報発信媒体として、ネット配信の場合はその場に居なくても情報をいつでも入手することができるが、今後の課題としては、高齢者等、ネットをあまり使用しない人達への情報提供のあり方について、検討を進めたい。また、今回の災害対応情報提供のように、情報発信のタイミングなども重要であるように考える。	
	感動寄り道ガイドマップの作成・配布	平成27年5月～	札幌市	シーニック活動の認知度や地域活動への理解(参加)を深めること、地域を周遊してもらうため、ルート内の魅力を伝えるパンフレットの作成を行った。作成に当たりワークショップによって参加者が議論を深め、シーニックバイウェイらしいパンフレットを作成し、市内各所で配布。		
	ルートホームページのリニューアル、イベント情報投稿フォームの開設、ルートブログの開設と情報発信における企画運営、PR協力	通年	札幌市	シーニックの取り組みについての周知徹底、地域の顔のみえる情報提供を行うため、「イベント情報」の投稿フォームを作成。各活動団体が直接更新できる新たにブログも開設。まずは札幌の人に知ってもらうため、札幌の人がよく閲覧するブログサイト(100マイル)を選択。アクセス率も多く効果的な周知方法であるため今後も積極的に情報発信に協力していきたい。		
	南札幌エリア フリーペーパー「SAN」の情報発信の協力	平成27年6月	札幌市、札幌開発建設部	「SAN」は、東海大学の学生が取材・作成する情報誌でPRを協力。シーニック関係も含め地域情報が満載であり、今年度発行した第5号はネット配信となった。チカホのシェルフバイウェイにて配布した。(札建)		
	「札幌シーニックバイウェイルートカレンダー2016」の作成・配布協力	平成27年10月～平成28年1月	札幌市、札幌開発建設部	ルート内の魅力的な景観や集客施設を集めたカレンダーを15,000部作成。札幌市広報誌でのPR、公共施設での配布協力を行った。		
	ルート「ロゴマーク」の作成協力	通年	札幌市、札幌開発建設部	ルートロゴマークを示してあるパンフレットやポスターについては、シェルフバイウェイやチカホイベントなど幅広く周知の協力を行った。		
	地下歩行空間「シェルフ・バイウェイ」を活用したルートの活動PR協力	通年	札幌開発建設部	スタンプラリーや雪あかりのちらし配布・ポスター掲示のほか、各活動団体の取り組みをPRした。		
	地下鉄真駒内駅へのシーニック情報専用掲示板を活用したPR	通年	札幌市	札幌市(南区役所)が地下鉄真駒内駅に設置した札幌シーニック専用情報掲示板を活用してPRを行った。		

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成24年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観	<p><テーマ> 「札幌の玄関口にふさわしい魅力あふれる景観づくり」</p> <p><活動方針></p> <ul style="list-style-type: none"> ・眺望の優れた場所の整備と活用 ・広域的な花街道づくりとPR ・広域的な幻想空間の創出とPR 	各地区による沿道花壇の整備	随時 (春～夏頃)	札幌道路事務所、札幌市	植栽花苗の提供(国道)、活動PR	<p>・札幌開発建設部としては、昨年度開通した地下歩行空間を拠点に、市内、道内、道外からの観光客をターゲットに、札幌都心部において年間を通じてルートの認知度向上のためのPR活動を積極的に実施したほか、豊滝除雪STなど道路施設をイベント通達で活動団体が利活用出来る体制を構築して来た。</p> <p>・また、行政連絡会議の発足を機に、関係行政機関にヒアリングを実施し、活動内容と関係機関との連携可能性を探り、情報共有を図り、今年度は雪あかりの取組においてPR支援にむけて調整を行った。他、今後の連携にむけて随時情報共有を行っている。</p> <p>・これまでもルート支援の中心的役割を担ってきた札幌市南区役所では、HPや広報誌、新聞等報道機関の活用、カレンダーやバッジなどPRグッズの開発、PRイベントの実施に協力し、活動団体と連携を密にしながら地域に根ざした情報発信を積極的に行った。地域内を中心にルート認知向上をはかり、地域の人々の理解と関心を深めるために積極的に支援を行った。地域活動への支援体制としては雪あかりの取組をはじめとする人的協力(活動参加・連携協力)も継続実施している。他、地下鉄真駒内駅でのルートの情報発信の支援も行っている。</p>	
		『石山スノーファンタジー』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『真駒内地区ふれあい雪あかり』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『藻岩地区アイスキャンドル』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『南沢地区冬まつり』PR(雪あかりイベント)					
		『スノーフェスティバルin澄川』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『定山溪温泉雪灯路2015』PR・参加協力(雪あかりイベント)	平成27年12月～平成282月中旬	札幌市、札幌開発建設部	札幌駅前通地下歩行空間でのポスター掲示やちらし配布、HPでの紹介、行政連絡会議関係機関への開催周知、シーニックバイウェイ支援センターへの情報提供及びHPでの広報依頼など活動PR。キャンドル点灯等の手伝いやイベント参加。		
		『藻岩下やさしい雪あかり』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		『芸術の森地区「雪あかりの祭典」』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
		★『滝野スノーフェスティバル』PR・参加協力(雪あかりイベント)					
★『みすまい雪あかり』PR・参加協力(雪あかりイベント)							
★『まちの灯りinもなみ』PR・参加協力(雪あかりイベント)							
		『南沢ランデブーまつり』PR	平成27年7月上旬	札幌市、札幌開発建設部	活動PR支援		
地域	<p><テーマ> 「自然・歴史・文化を伝え、いきいきと暮らせる地域づくり」</p> <p><活動方針></p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境の保全と活用 ・おいしく安心な食材のPR、地産地消の推進 ・交流と賑わいの創出 ・多様な媒体を活用した情報の発信 ・歴史、文化の紹介 ・健康で安心して暮らせるまちづくり 	『ショッパーズ石山朝市』PR	春～秋期間 (5～11月上旬頃)	札幌市	活動PR支援		
		『森の朝市』PR					
		豊滝除雪STにおける地域情報発信イベント(簾舞・豊滝・砥山農業生産物季節販売)	平成27年8月2日 9月20日	札幌市南区役所、札幌開発建設部	豊滝除雪STで、イベント通達による道路占用手続きにより、地域情報発信と周辺地域の農産物販売会を実施。両日併せ1千人を超える来場を数え盛況であった。イベント通達による道路占用手続きに際し、札幌市南区役所は占用申請者として、札幌開発建設部は施設の提供及び占用申請の調整を実施。		

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成24年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
観光	<テーマ> 「札幌の奥の深さを感じる滞在型の観光空間づくり」 <活動方針> ・体験メニューの拡充(自然体験、健康、学習) ・集客施設の回遊性向上 ・特産品の開発、PR	『札幌シーニックバイウェイ スタンプラリー2016』チラシの配布協力	平成27年7月1日～1月末	札幌市、札幌開発建設部	区内各所の他、地下歩行空間や道の駅等にてチラシを配布。	・今後も、継続して活動が出来るよう、活動団体との情報交換を図り、行政連絡会議と情報共有しながら、地域内外の人々に活動に対する関心が高まるよう認知度向上にむけて様々な機会を活かしてPR支援すると同時に、活動団体の自主性を尊重しながら、企画や調整、参加、相談などの直接的な支援も継続して行っていきたい。	
		★札幌市広報番組でのPR	通年	札幌市南区役所	札幌市(南区役所)が広報番組ウォッチングさっぽろ(TVh)で地域PRを広報		
		『定山溪温泉たまねぎすうぶ』のPR	通年	札幌市	ルートの特産品として、PR支援		
		『温たま塩ぷりん』PR	平成27年10月～	札幌市	ルートの特産品として、PR支援		
		『定山溪紅葉かっぱバス』PR	平成27年10月1日～21日	札幌市	活動PR支援		
		札幌国際スキー場 『紅葉ゴンドラ』PR	平成27年9月26日～10月12日	札幌市	活動PR支援		
		★地下歩行空間におけるシーニックバイウェイ北海道PR	通年	・札幌開発建設部	・地下歩行空間でセルフバイウェイを使用して、シーニックバイウェイ北海道のPRイベントを開催 ・全ルート紹介や、パネル展示、パンフレット配布		